

北国街道と野尻宿をアピール

～野尻一里塚公園開園一周年記念祭～

昨年秋にオープンした野尻一里塚公園の開園一周年記念祭が10月11日(日)に行われ、会場の同公園には野尻湖グリーンクラブの会員や信濃町の町民など約150人が集まり、記念式典や青空教室、記念植樹などに参加して開園一周年を祝いました。

この野尻一里塚公園は野尻湖グリーンタウンが所有する「旧テニスコート」と同コートに隣接する信濃町の文化財「野尻一里塚」史跡を同時に整備、同クラブの会員や同町民、観光客らに北信州の歴史空間の一つとして楽しんでいただこうと平成20年11月23日にオープンしました。

開園からほぼ一年を迎え、まずまずの秋日和に恵まれた野尻一里塚公園では、午前10時半から記念式典が行われ野尻一里塚保存会の池田会長、信濃町議会の松木議長が祝辞、野尻湖グリーンクラブの井原委員長が同クラブを代表して挨拶をしました。この日の会場には、同クラブの会員や一般町民、それに同クラブの「安養寺・野尻宿めぐり」イベントに参加した人々など約150人が集まり、式典に続いて行われた「青空教室」では地元信濃町の中学生和田さんによる「北国街道について」の研究発表や野尻湖ナウマンゾウ博物館の学芸員中村さんによる「北国街道と野尻宿」などの講演に熱心に耳を傾けていました。また、会場中央のデッキには一里塚や野尻宿に関するパネルも展示され、訪れた人々の関心を集めていました。

午後からは桜並木復元のための記念植樹が行われたほか、アジサイの植樹も行われ参加者たちがヤマアジサイなどの苗木を一本一本丁寧に植えていました。この日の信濃町は、時折突風が吹くなど絶好の秋日和とまではいきませんが、会場にはクレープ、おでん、パン、野菜、キノコ弁当などの出店も並び、またクリタケ、ナラタケがたっぷり入ったキノコ汁や甘酒が無料で振舞われるなど参加者たちは秋の一日を楽しんでいました。



一周年記念式典



研究発表する中学生の和田さん



講演する学芸委員の中村さん



さくらの記念植樹



アジサイの植樹



季節感いっぱいのキノコ汁には行列が…



さわやかな秋の陽ざしにつつまれた野尻一里塚公園

《NGCトピック／担当 安藤》